[商学部] 履修登録時の留意点

【履修登録時の注意事項】

- 各個人において、履修登録ができない科目（配当年次が違う、履修条件を満たしていない等）は画面に表示されません。
- 履修登録数が上限に達した科目は表示されません。（下記参照）
- 1年間の履修制限単位（48単位）を超えて登録できません。
※ただし、教職課程、図書館司書課程、その他諸資格取得に必要な科目で単位に含まれない科目は、履修制限単位に含まれません。
- 関連科目（時間割表の「系列」E,J,Sの科目）については、選択科目（卒業には68単位必要）に計上できますが、**卒業要件に計上できるのは「12単位」まで**です。

その他、履修登録については、2025年度商学部学修ガイドブックを熟読の上、各種項目に留意ください。学修ガイドブックの記載事項から変更または追加があったものに関しては赤字で掲載しています。

履修科目の注意事項

下記の科目は、次の点に留意して履修科目を登録してください。

各科目のⅠ・Ⅱ	履修条件のある科目がありますので、シラバス「履修上の留意点」を参照してください。特にⅠ・Ⅱの同時履修が必要な科目については、注意してください。
各科目の(a)(b)他	同一担当者または複数担当者が同じ授業内容を、異なった時間で実施する授業のため、どれか一つを履修してください。

【履修条件科目】

2025年度開講科目	注意事項
スポーツⅠ・Ⅱ・Ⅲ	各クラス定員上限あり。 教職課程やその他資格にスポーツ実技の単位が必要な学生優先。
久留米・筑後体験演習(a)(b)	1年生のみ履修可。事前の希望調査・抽選あり。
人間関係トレーニング入門	各クラス先着50名
データサイエンス基礎Ⅰ・Ⅱ	2025年度以降入学生のみ履修可。PC必携科目、各先着50名
データサイエンス概論(a)(b)	2025年度以降入学生のみ履修可。PC必携科目、各先着200名
データサイエンス実践	先着40名
大学とキャリア	1年生のみ履修可。各クラス定員上限あり。
インターンシップ	1～3年生のみ履修可。先着20名
仕事とキャリア	2～4年生のみ履修可。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済みの者のみ履修可。

2025 年度開講科目	注 意 事 項
キャリア・フィールドワーク	2・3 年生のみ履修可(原則、4 年生は受講不可)。大学とキャリア、社会とキャリア、仕事とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済みの者のみ履修可。先着 30 名
キャリア・プロジェクト	3 年生のみ履修可(原則、4 年生は受講不可)。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済みの者のみ履修可。先着 30 名
グローバル・キャリア	1～3 年次のみ履修可。Web 履修不可。エントリー選考にて受け付け。
情報処理入門Ⅰ・Ⅱ	再履修の場合は、(キ)クラスを履修してください。
簿記入門	再履修の場合は、未修クラスを履修してください。
商学入門Ⅰ・Ⅱ	再履修・他学部の場合は、(ウ)クラスを履修してください。
経営学入門Ⅰ・Ⅱ	再履修・他学部の場合は、(ウ)クラスを履修してください。
会計学入門Ⅰ	再履修・他学部の場合は、(イ)クラスを履修してください。
会計学入門Ⅱ	再履修・他学部の場合は、(ウ)クラスを履修してください。
実践経営論	先着 50 名
ビジネス実務演習Ⅰ・Ⅱ	ビジネス実務演習Ⅰ 修得者のみⅡを履修可。
実践ビジネス日本語Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ履修可。
実践ビジネス応用日本語Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ履修可。
地域産業研修 A	履修制限外科目、2～3 年生のみ履修可。 Web 履修登録不可(後日募集)、上限 20 名程度
情報化と職業	2020 年度以降入学生適用。 2018～2019 年度入学生は、関連科目に含まれる。
ファイナンシャルプランナー基礎Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
ファイナンシャルプランナー応用Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
貿易論Ⅰ・Ⅱ	各先着 190 名
保険システム論Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
保険産業論Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
経営心理学Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱの同時履修を推奨しています。
企業論Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
中小企業経営論Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱの同時履修を推奨しています。
国際経営論Ⅰ・Ⅱ	各先着 187 名
経営学特講Ⅰ・Ⅱ	各先着 50 名
上級簿記 AⅠ・Ⅱ/BⅠ・Ⅱ	AⅠ・Ⅱ、BⅠ・Ⅱの 4 科目を同時履修してください。
上級簿記 CⅠ・Ⅱ/DⅠ・Ⅱ	CⅠ・Ⅱ、DⅠ・Ⅱの 4 科目を同時履修してください。
中級簿記 AⅠ・AⅡ	Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。

2025 年度開講科目	注 意 事 項
中級簿記 B I・B II	I・IIを同時履修してください。
原価計算論 I・II	I・IIを同時履修してください。各上限 100 名
財務諸表論 I・II	I・IIを同時履修してください。
税務会計論 I・II	I・IIを同時履修してください。
経営情報分析論 I・II	I・IIを同時履修してください。
会計監査論 I・II	I・IIを同時履修してください。各上限 50 名
管理会計論 I・II	I・IIを同時履修してください。
知財会計論 I・II	I・IIを同時履修してください。
実践会計論 I・II	I・IIを同時履修してください。
基礎データ分析 I・II	「情報処理入門(I/II)」認定・修得者のみ。 PC 必携科目、1 年生上限 30 名、2 年生以上上限 30 名
プログラミング原論 I・II	「情報処理入門(I/II)」認定・修得者のみ。 各先着 30 名、対面・オンライン・その他の組み合わせ。
経営統計論 I・II	各先着 40 名
サービスビジネス論 I・II	各先着 130 名
応用情報科学 I・II	各上限 30 名
コンピュータ原論 I・II	PC 必携科目、各先着 30 名、対面・オンライン・その他の組み合わせ。
IT ビジネス論 I・II	PC 必携科目、各先着 30 名、対面・オンライン・その他の組み合わせ。
社会言語学 I・II	日本語教員養成課程履修者のみ履修できます。
判断推理(a)(b)(c)(d)	各クラス定員上限あり。
数的推理(a)(b)(c)(d)	各クラス定員上限あり。
応用判断推理(公務員試験対策)	先着 220 名
応用数的推理(公務員試験対策)	先着 220 名
日本国憲法	教職課程履修者のみ履修可。履修制限外科目です。
コンピュータデザイン	受講者多数の場合、抽選等の措置を行います。
日本語能力試験対策 I・II	留学生のみ履修可。